

〔 横浜みなとみらいホール 〕
平成 30 年度業務報告及び収支決算
〔 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 〕

- ※ 文中の事業欄において、
●：主催事業。○：共催事業
を示します。
- ※ 文中の達成指標、達成状況欄において、
□：定量的指標。■：定性的指標
を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜みなとみらいホール
所在地	横浜市西区みなとみらい 2-3-6
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上7階建て
敷地・延床面積	専有延べ床面積 18,688 m ²
開館日	平成10年5月31日（大ホール）・2月1日（小ホール）

2 指定管理者

団体名	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
所在地	横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル1階
代表者	理事長 近藤 誠一
設立年月日	平成3年7月10日
指定期間	平成24年4月1日から平成34年3月31日まで

3 指定管理に係る業務総括

(1) 基本的な方針の総括

“豊かな「音楽社会」を拓くコンサートホール”という基本方針のもと、平成30年度は市民参加事業とソーシャル・インクルージョン事業を更に推進する事業にも新たに取り組みました。また、計画的・戦略的な貸館営業と広報渉外活動をおこない、来場者・利用者が52万人以上となっており、街・企業・文化施設・学校などとの連携を拡大して公共のコンサートホールの役割を果たすことができました。

次年度に向けて課題を検証し、「豊かな音楽社会を拓く」という最終的な目標達成に向けて引き続きホール運営に取り組みます。また、次年度は横浜音祭りの開催年となるため、その主会場のひとつとしてフェスティバルの成功に貢献するとともに、横浜音祭りを活用した情報発信に取り組み、横浜みなとみらいホールの魅力を発信する機会とします。

(2) 30年度の業務の方針及び達成目標の総括

平成30年度は、開館20周年という節目の年を迎えました。この機に横浜みなとみらいホールが継続してきた事業の成果や企画力をアピールするとともに、「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018」や横浜美術館、街や企業とのさまざまな連携拡大や新たな市民参加事業、社会包摂事業に取り組み、公共ホールの役割を果たしながら横浜みなとみらいホールの魅力と存在感を高めることができました。

【事業】

開館20周年であることから、開館以来の経験と実績を我々の財産として認識し、それを次の時代に繋ぐために、「①名曲の魅力在未来へと繋ぐ」「②時代を担う若手アーティストの発信」「③より幅広い多くの皆さまと音楽を繋ぐ」「④開館20周年の祝宴」「⑤多彩な音楽との出会い」「⑥コンサートホールで、ダンスに出会う」「⑦音楽が繋ぐ人と人」「⑧音楽をとおした地域連携、観光振興」という方針で主催事業を展開しました。特に次世代育成事業では「横浜市招待国際ピアノ演奏会」や「みなとみらいクラシック・マチネ」での若手アーティストの積極的な起用や、中高生によるビッグバンド「みなとみらい Super Big Band」の外部での演奏機会の増加や交流活動の充実など次世代に繋げていく事業を継続的に実施し、参加者の興味やモチベーションを高めていくことで、音楽文化を未来に繋げていくことに寄与しました。また、クリエイティブ・インクルージョン事業も、前年度以前から継続している「音と光の動物園」や「盲特別支援学校オルガンワークショップ」に加えて、「だれでもピアニスト だれでもアーティスト」や「わくわくプラス!」など、次年度の「横浜音祭り2019」本番年に直接つながる企画もスタートし、年齢や性別、障がいなどにかかわらず、幅広い方たちへの、アートを通じて社会や組織と繋がる場を創りだしました。

【施設運営】

国内オーケストラ、海外アーティスト公演等を、協力公演としてバランスよく受入れ、ホールの音響特性を大事にしながら、クラシック音楽に留まらない多彩な音楽ジャンルへの貸し出しにも対応することで、施設機能の発揮と音楽を楽しむ層の拡大に努めました。また、稼働率向上が課題であるレセプションルームについては、活用プログラムのPR・運用、視聴ラウンジの実施などスペースの有効活用を推進しました。

開館20周年を機に、よりいっそうレセプションの対応力向上に努めると共に、演奏会開催にあたっての利用者からの問い合わせ、相談等にも柔軟に対応し、音楽専門施設としての環境を提供しました。

【施設維持管理】

開館20年を経て空調、照明、音響機器などの経年劣化による故障が増加していますが、事例毎に市と情報を共有すると共に、指定管理者負担分について適切に修繕を実施しました。

平成30年度は、29年度から令和元年度に渡って実施される大ホール舞台機構改修工事の2年目にあたり、市及び施工業者と連携し問題なく当該年度分を終了しました。また、令和元年度実施予定工事についても新年度に円滑に着工できるように事前準備・調整を進めました。

特定天井対応工事等、想定される大規模修繕に向けて横浜市との協議をはじめ、計画の具体化に向けて調整を進めました。

【広報】

全国から集まる来場者への伝達、プレスリリースとホームページなどからの情報発信により、主催事業はもとより共催公演と協力公演、そして公演以外のホール運営で日々おこなわれている多くの取組を紹介しました。こうした広報活動に加え、横浜みなとみらいホールの顔とも言えるパイプオルガンを活用した事業、オルガニスト・インターンシップ生によるブログ等とおして、「豊かな音楽社会を開く」「ホールのある街」といった、ホールが目指すところや、社会貢献・地域貢献について発信してきました。

4 経営についての達成状況

(1) 施設機能の最大発揮と総合力ある経営について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>(ア) 組織内連携と経営強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 各専門に応じた適正な人員配置 ● 経営強化 	<p>(ア) 組織内連携と経営強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 専門性が発揮できる体制づくりにより、組織力強化を目指します。 ■ 収入向上につながる事業開発に着手します。 	<p>(ア) 組織内連携と経営強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 各専門性に応じた適切な人員配置により組織体制を強化しました。 ■ 小規模なコンサートや発表会にレセプションルームを気軽にご利用いただけるパッケージプランの提供を開始しました。
<p>(イ) 財団全体での総合力発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 横浜市所管課、財団事務局や所管施設と密接に連携します。 	<p>(イ) 財団全体での総合力発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 財団所管他施設との連携事業を実施 2プロジェクト(横浜美術館連携事業、大佛次郎記念館連携事業) 	<p>(イ) 財団全体での総合力発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 9/7横浜美術館で音楽会 (モネ展連携) □ 9/10大佛次郎記念館サロンコンサート □ 1月～2月 横浜ダンスコレクション制作協力 □ 10/21 みなとみらいSuper Big Band公演 (市民ギャラリーあざみ野・ロビーコンサート)
<p>(ウ) 社会的協働・連携による取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 教育機関・地元オーケストラ団体との協働・連携に取組み、音楽文化を通じた地域社会への貢献度を高めます。 	<p>(ウ) 社会的協働・連携による取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 教育機関との協働・連携企画：2件 (オルガン科事業等音楽大学との連携、学校教育プラットフォーム実施時の各校との連携、主催事業と連携したワークショップの実施等) 	<p>(ウ) 社会的協働・連携による取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 教育機関との協働・連携企画 ・オルガン科事業 受入れ5校 ・「学校プログラム」での実施校3校との連携 ・「盲特別支援学校オルガンワークショップ」での盲特別支援学校との連携 ・「だれでもピアニスト だれでもアーティスト」での中村特別支援学でのワークショップの実施 ・昭和音楽大学のインターンシップ研修生、および、茅ヶ崎市立萩園中学校から教員が異業種を体験する

	<input type="checkbox"/> オーケストラ団体との協働・連携企画：2件 神奈川フィルハーモニー管弦楽団との連携(公開リハーサル等)、ハマの Jack との連携(金の卵、夏休み の子ども事業)等	研修受け入れ <input type="checkbox"/> オーケストラ団体との協働・連携企画(2件) <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川フィル公開リハーサル(2回) ・神奈川フィルとの共同音楽講座(2回) ・ハマのJACKとの連携(金の卵、夏休み事業)
--	---	---

(2) 地域の活性化及び都市の魅力づくりの達成について

<p>[取組内容]</p> <p>(ア)「ホールのある街」「音楽のある街」戦略</p> <p>●近隣の方々へホールをPRします。</p> <p>●街の集客と賑わい創出に貢献します。</p> <p>(イ)MICE利用の推進</p> <p>●横浜市 の政策に則りMICE利用を推進します。</p> <p>(ウ)文化施設連携事業の展開</p> <p>●他の文化施設それぞれの専門性を活かし相乗効果を狙った連携事業を実施します。</p> <p>●来館者に向けて Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 の情報を発信します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)「ホールのある街」「音楽のある街」戦略</p> <p><input type="checkbox"/>在勤在住者への情報配信と交流事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報配信：毎月 ・交流事業の実施：年2回 <p><input type="checkbox"/>街との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商業施設と連携した事業の実施:クイーンモールミュージシャン 年12回 <p>(イ)MICE利用の推進</p> <p><input type="checkbox"/>コンテンツ開発と実施:年2件</p> <p>(ウ)文化施設連携事業の展開</p> <p><input type="checkbox"/>他の文化施設との連携事業を実施:年2回(4(1)(イ)再掲)</p> <p>■ Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 のプロモーションコーナーを特設(チラシ設置、ポスター掲出)</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>(ア)「ホールのある街」戦略</p> <p><input type="checkbox"/>在勤在住者への情報配信と交流事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「みなとみらい秋まつり」協賛とPR(1回) ・地域住民も利用する駅や商業施設に事業広告を実施してホールをアピール(毎月) ・交流イベントJAZZ Bar at MMホールを開催(2回) ・MMcc世話人会に参加して情報交換(5回) <p><input type="checkbox"/>街との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クイーンモールミュージシャン実施(8回) ・クリスマスツリー点灯式協力(1回) ・クイーンサークルイベント協力(3回) <p>(イ) MICE利用の推進</p> <p><input type="checkbox"/>MICE利用実績(2回)</p> <p>日本歯科保存学会、フランス映画祭</p> <p><input type="checkbox"/>MICE利用PRイベント(JAZZ Bar、夕涼みオルガン 合計3回)</p> <p>(ウ)文化施設連携事業の展開</p> <p><input type="checkbox"/>他の文化施設との連携事業を実施:年2回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(4(1)(イ)再掲) ・主催公演の当日プログラムノートに横浜美術館企画展情報を掲出 <p>■Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018のプロモーションコーナーを特設してPR実施</p>
---	---	--

5 事業についての達成状況

(1) 多様な鑑賞機会を提供し音楽文化の裾野を広げるための取り組み

<p>[目指す成果]</p> <p>世界レベルの質の高い芸術鑑賞公演、気軽に音楽を楽しめる公演、比較のお年を召した方でも出かけやすい平日昼の公演、こどもに音楽鑑賞の機会を提供する公演など、多様な鑑賞機会を創ります。特に鑑賞公演では、名作の新たな演奏スタイルを提言する公演や、バルトークの弦楽四重奏曲全曲演奏などのいわゆる全曲プログラム公演など、開館20周年を機に名作の新たな価値を提案する取組を推進し、ホールの独自性を高め発信力を向上させます。</p> <p>[成果についての振り返り]</p> <p>多様な層のそれぞれのニーズに応える公演を揃えた幅広いラインナップにより、多様な鑑賞機会の提供を行いました。バーンスタインの作曲家としての多様な魅力を浮き彫りにした生誕100周年記念公演や、クラシック音楽演奏史に新時代を築くこととなったサイモン・ラトル指揮ロンドン交響楽団公演とパーヴォ・ヤルヴィ指揮ドイツカンマーフィル公演、また、バルトークの弦楽四重奏曲全曲演奏（ディオティマ弦楽四重奏団）やブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏（イブラギモヴァ&ティベルギアン）といった全曲演奏スタイルの企画公演は、「他では聴けない」「意欲的なプログラム」など大きな反響がありました。</p> <p>トップレベルのオーケストラによる各公演は、ホールのオリジナル企画も含め、アンケートやコンサート評などで高い評価を得られています。その一方で、高価格帯の席種については想定した枚数に届かないという状況もみられ、友の会会員や主な顧客層の購買傾向として、一定の金額を超えるチケット料金のニーズが低い状況が認められました。価格設定・座席設定については、今後も公演ごとに詳細な検討と工夫をしていきます。</p> <p>室内楽系の公演では、国内外のトップレベルの演奏が揃い、いずれも充実したものとなりました。</p> <p>クラシックファンの裾野を広げることを目的とした企画は全般的に好調で、特にホールの独自のみなとみらいクラシック・マチネやオルガン1ドルコンサート等の企画はいずれも人気となっており、多くの方がホールに来場し音楽文化を楽しむ環境の拡大と地域の賑わいづくりの一端を担いました。</p>		
<p>[取組内容]</p> <p>(ア)オーケストラ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●井上道義指揮神奈川フィルハーモニー管弦楽団 「バーンスタイン生誕100周年記念公演」 ●フルシャ指揮バンベルク交響楽団 ●ラトル指揮ロンドン交響楽団 ●ヤルヴィ指揮ドイツカンマーフィルハーモニー管弦楽団 ●ジルヴェスター・コンサート 	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)オーケストラ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>顧客満足度 80% <input type="checkbox"/>合計入場者数 6,400人 	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>(ア)オーケストラ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>顧客満足度 92.3% <input type="checkbox"/>合計入場者数 7,471人 ●井上道義指揮神奈川フィルハーモニー管弦楽団「バーンスタイン生誕100周年記念公演」1,228名 ●フルシャ指揮バンベルク交響楽団 1,510名 ●ラトル指揮ロンドン交響楽団 1,517名 ●ヤルヴィ指揮ドイツカンマーフィルハーモニー管弦楽団1,315名 ●ジルヴェスター・コンサート 1,901名

<p>(イ)室内楽事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ディオティマ弦楽四重奏団 ●フォーレ四重奏団 ●石田組 ●イブラギモア(Vn.)&ティハルギアン(Pf.)公演 <p>(ウ)多様な音楽ジャンルの事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●こどもの日コンサート ●ヤング・アメリカンズ・ショー ●デーモン閣下の邦楽維新Collaboration <p>(エ)低料金・無料コンサート(これからの鑑賞者育成のため入門用事業として定期的開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オルガン1ドルコンサート(クリスマス含む) ●みなとみらいクラシック・マチネ ●心の教育ふれあいコンサート 	<p>(イ)室内楽事業</p> <p>□顧客満足度 80%</p> <p>□合計入場者数 2,000人</p> <p>(ウ)多様な音楽ジャンルの事業</p> <p>□顧客満足度 80%</p> <p>□合計入場者数 4,000人</p> <p>(エ)低料金・無料コンサート</p> <p>□顧客満足度 80%</p> <p>□合計入場者数 46,000人</p>	<p>(イ)室内楽事業</p> <p>□顧客満足度 92.5%</p> <p>□合計入場者数 2,527人</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ディオティマ弦楽四重奏団 174人 ●フォーレ四重奏団 262人 ●硬派弦楽アンサンブル「石田組」 1,710人 ●イブラギモア(Vn.)&ティハルギアン(Pf.)公演 381人 <p>(ウ)多様な音楽ジャンルの事業</p> <p>□顧客満足度 94.9%</p> <p>□合計入場者数 5,690人</p> <ul style="list-style-type: none"> ●こどもの日コンサート 3,555人 ●ヤング・アメリカンズ・ショー 1,308人 ●デーモン閣下の邦楽維新Collaboration 827人 <p>(エ)低料金・無料コンサート</p> <p>□顧客満足度 92.8%</p> <p>□合計入場者数 55,744人</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オルガン1ドルコンサート(クリスマス 1,795名含む) 15,539人 ●みなとみらいクラシック・マチネ 5,808人 ●心の教育ふれあいコンサート 34,397人
---	---	---

(2) 新たな音楽文化を提案する、優れた創造・創作の拠点を形成するための取り組み

<p>[目指す成果/アウトカム]</p> <p>ア 独自性の高い事業を企画開催し、横浜みなとみらいホールを新たな音楽の創造の場・創作拠点として機能させ、アーティスト育成や観客層の拡大など音楽芸術文化の発展に貢献します。音楽の専門家やコアなファン層から注目されることによりホールのステイタス向上を促し、結果として幅広い観客の獲得に繋がります。</p> <p>イ クリエイティブ・チルドレンやクリエイティブ・インクルージョンをテーマとする事業、およびダンスフェスティバルにあわせた音楽とダンスのコラボレーション公演を中心に横浜芸術アクション事業を実施します。</p> <p>[成果についての振り返り]</p> <p>ホール独自の企画として「アンドレア・バッティストーニ指揮 東京フィルハーモニー交響楽団 魅惑のオペラ・アリア・コンサート」を開催しました。若手人気指揮者と、彼が信頼するソリストの出演で、20周年のテーマに沿った「次代に繋がる音楽表現」を発信する企画となりました。Just Composedは、実力と人気を兼ね備えた若手奏者を起用し、昨年度に引き続き、集客の難しい現代音楽ジャンルでは珍しい大盛況となりました。開館20周年を記念したオルガン企画は「GRAND ORGAN GALA パイプオルガンLucyガラ・コンサート」と銘打って開催しましたが、日頃来場いただいているオルガンファンを中心に多くの方にご来場いただきました。</p> <p>横浜芸術アクション事業では、クリエイティブ・チルドレン、クリエイティブ・インクルージョン、ダンスフェスティバルの盛り上げをメインテーマとして様々な企画を展開しました。音楽専門ホールならではの良質な公演、外部の組織や団体の力も活用した音楽を通じた課題解決につながる企画など、幅広い内容の事業となりました。「横浜音祭り」本番年に向けた助走として、十分な準備ができたと考えています。</p>		
<p>[取組内容]</p> <p>ア 独自性の高い事業 (ア)ホールオリジナルのオペラ・ガラ公演 ● バッティストーニ指揮 東京フィル 「オペラ・ガラ・コンサート」</p> <p>(イ)現代作曲家シリーズ ● 若手作曲家を起用した「Just Composed2019」</p> <p>(ウ)オルガン・シリーズ ● オルガン 20 周年ガラ・コンサート</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 独自性の高い事業 (ア)ホール企画のオペラ・ガラ公演 <input type="checkbox"/>顧客満足度 80% <input type="checkbox"/>入場者数 1,200 人</p> <p>(イ)現代作曲家シリーズ <input type="checkbox"/>入場者数 200 人</p> <p>(ウ)オルガン・シリーズ <input type="checkbox"/>入場者数 500 人</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>ア 独自性の高い事業 (ア) ホール企画のオペラ・ガラ公演 「アンドレア・バッティストーニ指揮 東京フィルハーモニー交響楽団 魅惑のオペラ・アリア・コンサート」 <input type="checkbox"/>顧客満足度 95.4% <input type="checkbox"/>入場者数 1,256人</p> <p>(イ)現代作曲家シリーズ <input type="checkbox"/>「Just Composed2019」入場者数 390人</p> <p>(ウ)オルガン・シリーズ 「GRAND ORGAN GALA パイプオルガンLucyガラ・コンサート」 <input type="checkbox"/>入場者数 1,283人</p>

<p>イ 横浜芸術アクション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● こどもの日コンサート (2,400人) ● およこオペラ教室 (200人) ● 金の卵見つけました (250人) ● フォーレ四重奏団 (300人) ● 心の教育ふれあいコンサート (30,000人) ● Just Composed 2019 in Yokohama (200人) ● 音と光の動物園 (20人) ● 人差し指のピアノ事業 (250人) ● 市民参加吹奏楽事業 (500人) ● ヤング・アメリカンズ・ジャパンツアー2018 (1,000人) ● 音と舞踊の小品集 (1,200人) ● ピアノサロンコンサート (1,200人) 	<p>イ 横浜芸術アクション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 顧客満足度 80% □ 合計入場者数 37,520人 	<p>イ 横浜芸術アクション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 顧客満足度 93.8% □ 合計入場者数 44,471人 ● こどもの日コンサート 3,555人 ● およこオペラ教室 478人 ● 金の卵見つけました (予選会含む) 455人 ● フォーレ四重奏団 337人 ● 心の教育ふれあいコンサート 34,397人 ● Just Composed 2019 in Yokohama 390人 ● 音と光の動物園 33人 (こども+保護者) ● だれでもピアスト だれでもアーティスト 334人 ● わくわくプラス! 652人 ● ヤング・アメリカンズ・ジャパンツアー2018 1,308人 ● 音と舞踊の小品集 1,427人 ● ピアノサロンコンサート 521人 ● バンベルク交響楽団 弦楽アンサンブルによるコンサート 562人 ● からだできくオペラ 22人
--	--	---

(3) 次代を担う芸術家、音楽と市民をつなぐ人材を育み、活動の機会を提供するための取り組み

<p>[目指す成果/アウトカム]</p> <p>ア 若手音楽家を鑑賞事業への出演や体験型事業の講師として起用することにより、音楽ホールが実施する様々な事業の将来を担う人材を第一線での現場経験を通じて育成、支援します。</p> <p>イ 市民が鑑賞以外のさまざまな形で音楽文化と積極的に関わる環境を提供します。「ヨコハマ・コーラルフェスト」「ゴールデンウェーブin横浜」などの市民による音楽活動を支援します。市民が芸術家や音楽と市民をつなぐ「コーディネーター」となり活躍する土壌を作ります。</p> <p>[成果についての振り返り]</p> <p>「みなとみらいクラシック・マチネ」「アンドレア・バッティストーニ指揮 東京フィルハーモニー交響楽団 魅惑のオペラ・アリア・コンサート」「わくわくプラス！」などのホールオリジナルの企画において、若手音楽家を積極的に登用しました。また、「学校プログラム」の「作曲・作詞」体験プログラムや、「Just Composed」の若手作曲家へ新作の委嘱など、様々な形で若手アーティストの研鑽と実践の場の提供を行いました。</p> <p>みなとみらいSuper Big Bandの育成活動では、2年目となる金沢遠征や帝京高校での企画への参加などの交流を通じて、個々人の演奏技術だけでなく、ビッグバンドとしての演奏レベルや一体感の向上することで、次世代育成の場としての機能も高まっています。</p> <p>地域の文化的資源となる、アートと市民を繋ぐNPO法人や、専門的な機能や能力を持つ組織や団体・学校等と連携して事業を企画制作することで、より幅広い層に音楽文化への参加・体験の機会を提供しました。</p>		
<p>[取組内容]</p> <p>ア 若い音楽家の育成や支援</p> <p>(ア)演奏会への出演</p> <p>●「バーンスタイン生誕100周年記念公演」「みなとみらいクラシック・マチネ」等への登用</p> <p>(イ)現代の作曲家育成</p> <p>●Just Composed 開催</p> <p>●現代音楽をよりわかりやすく聴くための関連プレトーク開催</p> <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <p>●「みなとみらい Super Big Band」</p> <p>●「オルガン体験弾いてみよう」</p> <p>●「金の卵探しています」</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 若い音楽家の育成や支援</p> <p>(ア) 演奏会への出演</p> <p>□若手歌手/演奏家登用 10人</p> <p>(イ) 現代の作曲家育成</p> <p>□若手作曲家 1名の登用</p> <p>□プレトーク 20人参加</p> <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <p>□「Big Band」 30人参加</p> <p>□「オルガン」 20人参加</p> <p>□「金の卵」 20人申し込み</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>ア 若い音楽家の育成や支援</p> <p>(ア) 演奏会への出演</p> <p>□若手歌手/演奏家登用12人</p> <p>(イ) 現代の作曲家育成</p> <p>□若手作曲家 1名(酒井健治)の登用</p> <p>□プレトーク「白石美雪によるJust Composed 2019の楽しみ方」 45人参加</p> <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <p>□「Big Band」 38人参加</p> <p>□「オルガン」 66人参加</p> <p>□「金の卵」 38人申し込み</p>

<p>(エ)オルガニスト育成</p> <p>●オルガニスト・インターンの育成</p> <p>(オ)ピアニスト育成</p> <p>●第36回横浜市招待国際ピアノ演奏会の開催</p> <p>イ 芸術家や音楽と市民をつなぐ人材の育成</p> <p>(ア)音楽大学やNPO法人、地域企業等との連携による事業</p>	<p>(エ)オルガニスト育成</p> <p>□1名の採用育成</p> <p>(オ)ピアニスト育成</p> <p>□若手ピアニスト4名の起用</p> <p>イ 芸術家や音楽と市民をつなぐ人材の育成</p> <p>(ア)音楽大学・NPO・企業等との連携事業</p> <p>□提携事業 5事業</p>	<p>(エ)オルガニスト育成</p> <p>□1名(山司 恵莉子)をインターンに採用し、育成</p> <p>(オ)ピアニスト育成</p> <p>□若手ピアニスト4名を起用して開催</p> <p>イ 芸術家や音楽と市民をつなぐ人材の育成</p> <p>(ア)音楽大学・NPO・企業等との連携事業</p> <p>□提携事業 8事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第10回国際シニア合唱祭 (共催:NPO法人ゴールデンウェーブ) ・第38回ハマのJACK演奏会 金の卵見つけました、夏休み子ども企画 (共催:NPO法人ハマのJACK) ・おやこオペラ教室 (協力:NPO法人横浜シティオペラ) ・バンベルク交響楽団 弦楽アンサンブルによるコンサート (協力:西区地域自立支援協議会) ・ヤングアメリカンズ・ジャパントア 2018 (共催:NPO法人じぶん未来クラブ) ・発達障がい支援ワークショップIN横浜「音と光の動物園」 (共催:東京藝術大学COI拠点 公益財団法人ベネッセこども基金 NPO法人ADDS) ・からだできくオペラ (共催:東京藝術大学COI拠点、RamAir.LLC) ・だれでもピアニスト だれでもアーティスト (共催:東京藝術大学COI拠点 協力:横浜市立中村特別支援学校 西区地域自立支援協議会 ヤマハ株式会社 株式会社ヤマハミュージックジャパン 株式会社ヤマハミュージッククリテイリング)
---	---	--

(4) 未来を担う子どもたちに音楽を知り、学び、体験する機会を提供するための取り組み

<p>[目指す成果]</p> <p>子どもを対象とした鑑賞事業や体験事業を施設内外で実施します。また、障がいのある子どもへの体験型の事業を実施します。次代の市民生活をより豊かにするため、各事業によって音楽文化醸成をはかるとともに、音楽体験を通してこどもの創造性、表現力、豊かな感性を育成します。</p> <p>[成果についての振り返り]</p> <p>夏休み子ども事業では共催・協力団体と連携し、既存の企画も実施方法等に検討を加えることで、様々なジャンルの鑑賞から体験まで、多様な音楽文化に多くの方に触れていただくことができました。また、定例開催の子どもを対象とした3つの鑑賞事業についても、普段音楽を聴く機会が少ない層にもわかりやすい曲目や出演者にし、チラシやwebでの広報でも幅広い層に向けた発信方法にするなどにより、目標人数を上回る人数の来場となりました。障がいのある子どもを対象とする事業では、文化庁の助成を活用して「盲特別支援学校オルガンワークショップ」でポジティブオルガンをレンタルして、子どもたちが楽器に触れられる機会を拡大し、「音と光の動物園」では、当日のワークショップを子どもと保護者が一緒に参加することで安心して参加できる環境を整えつつ、保護者向けのプログラムを、別日に複数回設定することで内容を充実させることができました。また、東京藝大との連携企画として、追加で実施した「からだできくオペラ」は、聴覚障がいのある小学生を対象としたワークショップで、最新の研究成果とデジタルアートを活用したプログラムにより、参加者はあつという間にオペラの世界に引き込まれ、上演後には会場全体が笑顔と感動に包まれました。</p>		
<p>[取組内容]</p> <p>(ア)夏休みに時期をあわせた子ども対象事業の実施</p> <p>●夏休み子ども事業 8月に3日間開催</p> <p>(イ)子どもを対象とした鑑賞事業の開催</p> <p>●心の教育ふれあいコンサート ●0歳からのオルガンコンサート ●こどもの日コンサート</p> <p>(ウ)障がいのある子どもを対象とする事業</p> <p>●盲特別支援学校との提携事業 ●音と光の動物園</p>	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)夏休み子ども対象事業</p> <p><input type="checkbox"/>顧客満足度 80% <input type="checkbox"/>入場者数 3,000人</p> <p>(イ)子どもを対象とした鑑賞事業の開催</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 34,600人</p> <p>(ウ)障がいのある子どもを対象とする事業</p> <p><input type="checkbox"/>年間2回開催 <input type="checkbox"/>年間1回開催</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>(ア)夏休み子ども対象事業</p> <p><input type="checkbox"/>顧客満足度 92.6% <input type="checkbox"/>入場者数 6,008人</p> <p>(イ)子どもを対象とした鑑賞事業の開催</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 40,213人</p> <p>●心の教育ふれあいコンサート 34,397人 ●0歳からのオルガンコンサート 2,261人 ●こどもの日コンサート 3,555人</p> <p>(ウ)障がいのある子ども向け事業</p> <p><input type="checkbox"/>年間2回開催</p> <p>●盲特別支援学校との提携事業 (6/19 中学部、7/10 小学部) ●発達障がい支援ワークショップIN横浜「音と光の動物園」</p>

		●[追加実施]「からだできくオペラ」(聴覚障がいのある小学生対象)
--	--	-----------------------------------

(5) 音楽文化の持つ可能性、文化芸術の持つ社会的な力を活かし、地域社会に貢献する取り組み

<p>[目指す成果]</p> <p>音楽文化の持つ力を活かしアウトリーチ事業を実施します。地域コミュニティに活力をもたらす事業や、街の賑わい創りに貢献する事業、ホールに来ることが難しい方々に音楽の魅力を直接伝える事業などに取り組みます。</p> <p>[成果についての振り返り]</p> <p>市内の学校へのアウトリーチである「学校プログラム」は、ゴスペル・邦楽・歌づくり(作詞・作曲)など多彩なジャンルのプログラムを提供しました。また、今年度は、対象校の中に二つ橋高等特別支援学校があり、講座の計画・実施の際に学校側と様々な調整をすることで、ホールとしても貴重な経験をしました。</p> <p>近隣商業施設との協働によるアウトリーチプログラムでは、音楽活動を通して街の賑わい創りに寄与しました。レクチャーコンサートや、公演の関係者・出演者、そのジャンルに精通した講師による公演企画と連動したレクチャーでは、参加者が公演をより一層楽しめるようになったり、興味が深まることで、本体公演をより盛り上げる一助ともなっています。</p>		
<p>[取組内容]</p> <p>(ア) 小学校におけるアウトリーチ事業への取組</p> <p>(イ) 市内の商業施設や公共スペース等でのアウトリーチ事業開催</p> <p>(ウ) レクチャーコンサートの開催</p>	<p>[達成指標]</p> <p>(ア) アウトリーチ事業</p> <p><input type="checkbox"/> 3校</p> <p>(イ) 市内の商業施設等でのアウトリーチ事業(クイーンモールミュージシャン)</p> <p><input type="checkbox"/> 年間2回以上開催</p> <p>(ウ) レクチャーコンサート(試聴ラウンジ等)</p> <p><input type="checkbox"/> 総入場者数 120人</p> <p><input type="checkbox"/> 2回開催</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>(ア) アウトリーチ事業</p> <p><input type="checkbox"/> 「学校プログラム」3校で実施</p> <p>1/28、2/13、2/25 港北小学校(「作詞・作曲」体験)</p> <p>1/29、2/5、2/19 日下小学校(「ゴスペル」体験)</p> <p>2/14 二つ橋高等特別支援学校(「箏」の体験)</p> <p>(イ) 市内の商業施設等でのアウトリーチ事業</p> <p><input type="checkbox"/> 年間 12回開催(12/21、12/26(各日4回)クイーンモールミュージシャン@クイーンモールマーケット、12/19(2回)3/24みなとみらいスーパー・ビッグ・バンド ライブ@クイーンズサークル、11/7みなとみらいスーパー・ビッグ・バンド コンボライブ@クリスマスツリー点灯式)</p> <p>(ウ) レクチャーコンサート</p> <p><input type="checkbox"/> 総入場者数 285人</p> <p><input type="checkbox"/> 試聴ラウンジ7回開催</p> <p><input type="checkbox"/> その他レクチャー等 4回開催</p>

	<input type="checkbox"/> その他レクチャー等 2 回開催	<ul style="list-style-type: none"> ・「音楽講座 吹奏楽同好会」 (わくわくプラス！関連企画) ・「吹奏楽わくわくサロン」 (わくわくプラス！関連企画) ・「白石美雪によるJust Composed 2019の楽しみ方」 (Just Composed 2019 in Yokohama 関連企画) ・特別レクチャー 安井耕一&古屋晋一 (横浜市招待国際ピアノ演奏会関連企画)
--	---	--

(6) ホールに蓄積された音楽情報やネットワーク、ノウハウを活かした市民の音楽活動支援

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>ア 主催公演の記録化、ホール公演情報の整理</p> <p>主催公演を写真・映像・音声等で記録します。記録の一部はホールのプロモーションも兼ねて、施設内やインターネットで公開し、ホールの集客につなげます。施設の貴重な記録として管理し主催事業の立案等にも活用します。</p> <p>イ 市民の音楽活動支援</p> <p>芸術家や諸機関とのネットワーク、主催公演での経験等を活かし、協力公演や貸館公演などホールに利用者が訪れるさまざまな場面で、コンサートの開催に関わる支援を行います。また音楽大学学生のインターンや一般学生の職業体験を幅広く受け入れ、ホールでの経験が施設外にも波及して役立つよう努め、地域の主要な音楽専門施設として施設内にとどまらない役割を担います。</p> <p>[成果についての振り返り]</p> <p>「わくわくプラス！」の企画を盛り上げ、次年度の「音祭り」に繋げるため、youtubeチャンネル「横浜みなとみらいホール吹奏楽同好会」を立ち上げ、「わくわくプラス！」の練習や公演の風景や、吹奏楽関連のオリジナル動画を配信しました。参加者・出演者・スタッフが動画の製作に関わり、その配信が拡散され、視聴者の反応をダイレクトに受け取ることで、公演へのモチベーションが高まるとともに、その試聴との一体感も生じて、公演の一層の盛り上がりにつながりました。</p> <p>また、昭和音楽大学でアートマネジメントを学ぶ学生をインターンシップ生として受け入れたほか、茅ヶ崎市立萩園中学校の教員の社会体験研修として、公演の際に受け入れました。</p>		
<p>[取組内容]</p> <p>ア 公演情報の記録と整理</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 公演情報の記録と整理</p> <p>○主催公演の記録</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>ア 公演情報の記録と整理</p> <p>○「わくわくプラス！」の関連企画として、youtubeチャンネル「横浜みなとみらいホール吹奏楽同好会」を開設</p> <p>○広報販促用のプロモーションとして、webサイトへの動画掲載を積極的に実施しました。</p>

イ コーディネーター機能	イ コーディネーター機能 □音楽大学学生のインターン受け入れ1件 ■協力公演・貸館公演等の利用者へのコンサート開催支援	イ コーディネーター機能 □1件 昭和音楽大学のインターンシップ研修生の受け入れ(再掲：教育機関との協働・連携) ■協力公演については、広報協力から当日の開催にあたっての様々な相談に応え、貸館公演についてもチラシ作成、チケット販売、当日の運営など公演実施についてアドバイスする等、支援を行いました。
--------------	---	--

6 運営についての達成状況

(1) 利用者ニーズや利便性に考慮し、柔軟に対応して施設機能を最大限に発揮するための取り組み

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地元オーケストラ団体との連携によるレセプションルーム活用事業 ●レセプションルームの利用パッケージプランのPR <p>イ 音楽を楽しむ層の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ●企業等のコンベンションや顧客向けコンサート等にも施設を提供することで、新たにコンサートホールに足を運ぶ層を獲得します。 ●クラシック音楽にとどまらず、ホールの音響特性を大切にしながら、多彩なジャンルの音楽利用を柔軟に受け入れ、幅広い客層がホールへ足を運ぶ機会をつくりま 	<p>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</p> <ul style="list-style-type: none"> □連携事業：年1回 □レセプションルームの利用パッケージプランPR:年2回 <p>イ 音楽を楽しむ層の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> □年2件 ■ホール音響特性等、利用にあたっての丁寧な説明による柔軟な貸館対応の実施 	<p>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</p> <ul style="list-style-type: none"> □連携事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「試聴ラウンジ」における神奈川フィルとの連携事業 3回 □レセプションルームPR <ul style="list-style-type: none"> ・パッケージプラン利用(1回) <p>イ 音楽を楽しむ層の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客向けコンサート：5件実施 ■日本歯科保存学会 2018年度春季学術大会(6月)、フランス映画祭オープニング(6月)に協力・実施し、幅広い層のお客様をお迎えしました。

<p>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</p> <p>●レセプションист研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新採用時研修 ・フォローアップ研修 ・チーフ研修 ・コーチャー研修 ・全体研修 ・消防訓練、防災訓練 	<p>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</p> <p>□レセプションист研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採用時3日間 ・採用1か月後1回、6か月後1回 ・年1回 ・年1回 ・年1回 ・年2回（避難訓練コンサートを含む） 	<p>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</p> <p>■計画通りの研修のほか、4月には外部講師によるクレーン対応研修を行い、開館20周年を迎え、初心を忘れないような意識を持つことができました。</p> <p>■8月の全体研修では、一般社団法人横浜みなとみらい21の方を講師に、みなとみらい地区の開発等のお話を伺い、「横浜みなとみらいホール」で働くことの意義について再確認につながりました。</p>
--	--	---

(2) 日本を代表するとともに、市民にとって身近で愛されるコンサートホールとしてのサービスとホスピタリティを提供するための取り組み

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>ア 利用促進</p> <p>●近隣企業等にも利用促進をはかります。</p> <p>●利用率</p> <ul style="list-style-type: none"> 大ホール 小ホール リハーサル室 レセプションルーム 音楽練習室 	<p>ア 利用促進</p> <p>□近隣企業の顧客向けコンサート：年2件</p> <p>□利用率</p> <ul style="list-style-type: none"> *95%（H28実績 97%） *97%（H28実績 97%） *65%（H28実績 64%） *35%（H28実績 31%） *80%（H28実績 83%） 	<p>ア 利用促進</p> <p>□顧客向けコンサート：5件実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車会社主催：11/13、12/11、12/26 ・新聞社主催：1/8 ・近隣企業主催：1/20 <p>□利用率</p> <ul style="list-style-type: none"> *大ホール97% *小ホール99% *リハーサル室70% *レセプションルーム39% *音楽練習室82%
<p>イ 満足度の高い運営</p> <p>●レセプションист・マネージャーミーティングの実施</p>	<p>イ 満足度の高い運営</p> <p>□年10回</p> <p>■レセプションист研修や、マネージャーミーティングを通して、対応の統一化、平準化を図り、質の高いかつ丁寧であたたかいサービスを提供します。</p>	<p>イ 満足度の高い運営</p> <p>□年12回</p> <p>■レセプションист研修、マネージャーミーティングの場を有効に活用し、業務・対応確認等を行い、より質の高いサービスの提供につなげました。</p>

<p>ウ 施設見学</p> <p>●通常のホール利用下見 対応</p>	<p>ウ 施設見学</p> <p>□年間 110 件</p> <p>■利用下見だけでなく、利用 を検討される方のための 下見にも柔軟に対応し、 「利用したいホール」と思 っていただけるよう、ホー ルをPRします。</p>	<p>ウ 施設見学</p> <p>□年間 97件</p> <p>・利用下見：77件 ・視察・施設見学・撮影下見：20件</p>
<p>エ 物販</p> <p>●ホールと横浜の魅力を 発信する物販に取り組 みます。</p>	<p>エ 物販</p> <p>□オリジナル商品の販売:通 年</p> <p>□横浜をPRする物販イベン ト実施：6回</p>	<p>エ 物販</p> <p>□オリジナルグッズ販売（なし）→ホールのノベルテ ィとして広報活用</p> <p>□横浜をPRする物販イベント実施 ・「オルガン1ドルプラス」として実施（7回）</p>
<p>オ 問合せ相談・チケット センター窓口</p> <p>●業務の基準に従い適切 に実施します。</p>	<p>オ 問合せ相談・チケットセ ンター窓口</p> <p>■丁寧で正確な対応を実施 します。</p>	<p>オ 問合せ相談・チケットセンター窓口</p> <p>■急な公演中止や払い戻し対応なども含め、業務の基 準に従い適切に実施しました</p>
<p>カ ドリンクコーナー</p> <p>●大ホール・小ホールホワ イエに設置されている ドリンクコーナーにお いて主催者の求めに応 じ公演開催時に飲料等 の飲食サービスを提供 できる体制を用意しま す。</p>	<p>カ ドリンクコーナー</p> <p>■業務の基準に従い適切に 実施します。</p> <p>□横浜ベイホテル東急との 意見交換 年2回</p>	<p>カ ドリンクコーナー</p> <p>□安全性の確保、よりよい顧客サービス提供のため、 横浜ベイホテル東急との意見交換 年4回実施</p> <p>■ホールメールマガジン等で、季節メニューを紹介す るなどPR協力を行い、売上アップにつなげまし た。</p>
<p>キ 託児サービス等</p> <p>●HP 等を活用した託児サ ービスの周知</p> <p>●主催公演時の「授乳スペ ース」「おむつ替えコー ナー」設置等。</p>	<p>キ 託児サービス等</p> <p>□周知実施：年2回以上</p> <p>■各事業によって異なる、来 場者・来場者のニーズを想 定した、様々な支援の検 討・実施</p>	<p>キ 託児サービス</p> <p>■HPやコンサートカレンダー（年4回発行）、各公演 チラシにも託児情報を掲載し、サービスの周知をは かりました。</p>

(3) プロモーションの充実

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>ア 効率的・戦略的プロモーション</p> <p>3 (2) 【広報】記載の方針に基づき、効率的・戦略的プロモーションを展開します。</p> <p>●報道関係と業界関係者との関係構築</p> <p>●情報発信ツールの強化</p> <p>イ WEBを活用したプロモーション</p> <p>●ホームページでの情報発信</p> <p>●メールマガジンでの情報配信</p> <p>●ツイッターでの情報配信</p> <p>●WEBでのチケット販売推進</p>	<p>ア 効率的・戦略的プロモーション</p> <p><input type="checkbox"/>交通広告等の出稿 年1回</p> <p><input type="checkbox"/>プレス懇談会 年1回</p> <p><input type="checkbox"/>各媒体への情報掲載 月間70件</p> <p><input type="checkbox"/>公開リハーサル・ロビーコンサート実施 計2回</p> <p><input type="checkbox"/>コンサートカレンダー 年4回</p> <p><input type="checkbox"/>年間事業紹介紙発行 年1回</p> <p>イ WEBを活用したプロモーション</p> <p><input type="checkbox"/>HPトップページアクセス数 年間35万件</p> <p><input type="checkbox"/>メールマガジン配信 月1回以上</p> <p><input type="checkbox"/>メールマガジン登録 7,500名</p> <p><input type="checkbox"/>ツイッターでの発信 年間200ツイート</p> <p><input type="checkbox"/>ツイッターフォロワー 4,000件</p> <p>■効果と分析</p>	<p>ア 効率的・戦略的プロモーション</p> <p><input type="checkbox"/>交通広告：未実施</p> <p><input type="checkbox"/>プレス懇談会を実施 1回 2/21実施、54名</p> <p><input type="checkbox"/>各媒体への情報広告掲載（平均219件/月）</p> <p><input type="checkbox"/>公開リハーサル実施 4回</p> <p><input type="checkbox"/>ロビーコンサート実施 1回</p> <p><input type="checkbox"/>コンサートカレンダー発行 年4回 5, 8, 11, 2月に、各15,000部発行</p> <p><input type="checkbox"/>発行費用の節約により、単独の年間カレンダーの発行を見送り、次年度4-6月号に年間ラインナップを紹介 1回</p> <p>イ WEBを活用したプロモーション</p> <p><input type="checkbox"/>HPトップページアクセス数：351,808アクセス</p> <p><input type="checkbox"/>メールマガジン配信 8・9・11・12・3月2回配信／全17回配信</p> <p><input type="checkbox"/>メールマガジン登録数：13,257人</p> <p><input type="checkbox"/>ツイッターの発信：485ツイート</p> <p><input type="checkbox"/>フォロワー：6,318人</p> <p>■チケットセンターWEB会員の登録動向と購入動向を調査して販売方法に反映しました。</p>

(4) 条例の遵守

[取組内容]	達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>ア 休館日</p> <p>●保守点検、定期整備や修繕のため、必要な施設点検日（休館日）を設定します。</p> <p>イ 開館時間</p> <p>●条例及び規則に基づく設定</p> <p>●利用者の希望等、延長利用などに柔軟に対応します。</p> <p>ウ 利用料金等</p> <p>●条例に基づいた適切な料金徴収</p> <p>エ 貸出業務</p> <p>オ 留意事項</p>	<p>ア 休館日</p> <p>□安全面に配慮し、適正な休館日（30日）を確保します。休館日の設定に際しては利用ニーズを見極めながら影響の少ない時期/曜日への設定を行います。また利用のない枠にも保守を実施する等、柔軟に対応します。</p> <p>イ 開館時間</p> <p>□9：00～22：00</p> <p>■早朝利用、深夜利用など可能な範囲で柔軟に対応します。</p> <p>ウ 利用料金等</p> <p>■条例に基づく適正な料金徴収を行います。</p> <p>エ 貸出業務</p> <p>■利用者ニーズに配慮し、条例・規則に基づいた貸出を実施します。</p> <p>■撮影等の利用についても柔軟に対応します。</p> <p>オ 留意事項</p> <p>■条例、規則に基づき、設置目的や利用者の安全等に配慮した貸出を実施します。</p>	<p>ア 休館日</p> <p>□施設点検日（休館） 34日</p> <p>定例休館日のほか、舞台機構設備更新工事等に伴う休館についても横浜市と調整の上、確保しました。</p> <p>イ 開館時間</p> <p>□9：00～22：00</p> <p>■早朝利用、深夜利用など可能な範囲で柔軟に対応しました。特に22：00以降の利用も増えてきており、舞台・警備・レセプションист等と連携を図りながら対応しました。</p> <p>ウ 利用料金等</p> <p>■条例に基づく適正な料金徴収を行いました。</p> <p>エ 貸出業務</p> <p>■条例・規則に基づき、利用者ニーズに配慮した貸出を行いました。</p> <p>■実際の撮影には至らなかったものの、撮影希望問合せや撮影下見希望に柔軟に対応しました。</p> <p>オ 留意事項</p> <p>■条例・規則に基づき、設置目的や利用者の安全等に配慮した貸出を行いました。</p>

利用状況等について

施設名	30年度	
	稼働率	利用者人数
大ホール	97% (94%)	411,013 人
小ホール	99% (87%)	86,977 人
リハーサル室	70% (50%)	7,339 人
音楽練習室	82%	16,293 人
レセプションルーム	39%	3,768 人
その他	—	4,299 人
合計		529,689 人

※稼働率：日にち単位（時間帯単位）

7 施設維持管理について

(1) 快適な環境を維持するとともに、安全かつ安心して利用できる施設保全

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>ア 適切な管理</p> <p>●パイプオルガンやピアノの定期的メンテナンス実施</p> <p>●舞台・音響・照明の専門業者に舞台技術を委託</p> <p>●統括管理・設備管理・清掃管理を専門業者に委託し、相互の連携をはかる。</p>	<p>ア 適切な管理</p> <p>□定期メンテナンス 年1回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パイプオルガン 年1回 ・コンサートピアノ年1回 ・練習室ピアノ 年12回 ・リハーサル室ピアノ 年1回 ・楽屋ピアノ 年3回 <p>■設備不具合や要清掃箇所など日々の連携をはかるとともに、連絡票等での対応チェックを行います。</p> <p>■専門業者への委託による専門知識を活用し、修繕時期の決定、省エネ提案など</p>	<p>ア 適切な管理</p> <p>□定期メンテナンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パイプオルガン保守：1/15-18 ・コンサートグランドピアノ保守点検 スタインウェイ1号機：7月移管 スタインウェイ5号機：1/15-18(高音絃交換含む) スタインウェイ6,7号機：2/5・6、2/12・13 スタインウェイ8号機：7/29・30(新規) ヤマハCFX：8/16・17 ベーゼンドルファー：1/21・22 ・練習室ピアノ：毎月実施(年12回) ・リハーサル室ピアノ：8/16・17 スタインウェイ3号機：8/16・17 ・楽屋ピアノ：7、10、2月実施(年3回) <p>■業務連絡票での情報伝達等、設備不具合や要清掃箇所について情報を共有し、適切に対応しました。</p> <p>■今後想定される特定天井改修工事について、横浜市との協議や各所との調整・スケジュール案作成等、計画の具体化を進めました。</p> <p>■専門業者への委託による専門知識を活用し、修繕の相談や提案等、相互の連携を密にはかりました。</p>

<p>●大規模改修事業基本設計への協力</p> <p>●QSY 管理組合や横浜市と連動した危機管理の実施</p> <p>●過失事故の防止</p>	<p>に反映させます。</p> <p>■日々の事業や管理を通じて、改修に必要な情報を指定管理者として横浜市に提供します。</p> <p>□過失事故 0 件</p>	<p>■休館日設定や、予算面などの情報交換を密にはかり、舞台機構改修工事など適切に対応しました。</p> <p>□過失事故 0 件</p>
<p>イ 施設維持管理業務</p> <p>●QSY 管理組合事務局会議、管理打合せ等に参加し、周辺との連携をはかります。</p> <p>●設備関係の点検・定期整備業務</p> <p>●舞台関係の点検・定期整備業務</p> <p>●設備・舞台スタッフとの小破修繕にかかる情報交換</p>	<p>イ 施設維持管理業務</p> <p>■会議への参加、必要事項を施設内に周知</p> <p>■点検・定期整備事項について、年間計画作成・実施</p> <p>□客席保守点検:大小ホールとも 年 2 回</p> <p>□舞台照明定期保守 年 3 回</p> <p>□舞台音響定期保守 年 2 回</p> <p>□舞台機構定期保守 年 3 回</p>	<p>イ 施設維持管理業務</p> <p>■QSY管理組合会議への参加</p> <p>・毎月の管理組合会議／電気連絡会に参加</p> <p>■年間計画作成・実施</p> <p>□客席保守点検：年 2 回実施</p> <p>・大ホール 年 2 回実施</p> <p>・小ホール 年 2 回実施</p> <p>□舞台照明定期保守</p> <p>5/28・6/11、10/15・19、2/18・3/4/4</p> <p>□舞台音響定期保守 8/13-15、2/4-6</p> <p>□舞台機構定期保守 6/25、11/12、3/11</p> <p>■設備・舞台スタッフと情報交換し、適切に小破修繕に対応しました。</p>
<p>ウ 環境維持管理業務</p> <p>●法令等に基づき、適正な施設維持管理に努めます。空気環境測定・清掃等の仕様を定めて建築衛生環境を維持管理します。</p>	<p>ウ 環境維持管理業務</p> <p>□空気環境測定 年 6 回</p> <p>□照度測定 年 2 回</p> <p>■ごみ分別の徹底</p>	<p>ウ 環境維持管理業務</p> <p>□空気環境測定 年 6 回実施</p> <p>□照度測定 年 2 回実施</p> <p>■ごみ分別は日常的に実施しています。</p>
<p>エ 保安警備業務</p> <p>●業務の基準に基づき保安警備業務を適切に行います。</p>	<p>エ 保安警備業務</p> <p>□過失事故 0 件</p>	<p>エ 保安警備業務</p> <p>□過失事故 0 件</p>
<p>オ 駐車場・搬入口管理業務</p>	<p>オ 駐車場・搬入口管理業務</p> <p>□過失事故 0 件</p>	<p>オ 駐車場・搬入口管理業務</p> <p>□過失事故 0 件</p>

<p>●業務の基準に基づき駐車場御利用者等の安全確保に努めます。一般歩道に面した搬入口での搬出入には警備員が立ち会います。</p> <p>カ 6階屋上庭園の取り扱い</p> <p>●植栽の手入れを、統括管理業者を通じて専門業者に委託します。</p> <p>●植栽や屋上の劣化状況を把握し、横浜市と共有します。</p> <p>●劣化が進行しているウッドデッキの安全確認を配慮します。</p> <p>キ 防災等</p> <p>●業務の基準に基づき、防火防災に努めます。</p> <p>ク 緊急時の対応</p> <p>●防災マニュアル、危機管理マニュアル</p> <p>●救急要請、事故報告</p> <p>ケ 有資格者の配置</p> <p>●電気主任技術者</p> <p>●建築物環境衛生管理技術者</p>	<p>カ 6階屋上庭園の取り扱い</p> <p>□植栽手入れ 年5回</p> <p>■日々の状況把握に努めます。</p> <p>キ 防災等</p> <p>■QSY 防火防災管理協議会に参加し、地域全体の防災関連情報を共有します。</p> <p>□防災管理自主点検 年2回</p> <p>□防災設備点検 年1回</p> <p>□消防訓練・防災訓練 年2回</p> <p>ク 緊急時の対応</p> <p>■施設内で周知します。</p> <p>■緊急時の救急要請、事故報告を速やかに行うとともに、スタッフへの周知を徹底します。</p> <p>ケ 有資格者の配置</p> <p>■QSY 管理組合の電気主任技術者をもって配置にかえます。</p>	<p>カ 6階屋上庭園の取り扱い</p> <p>□植栽手入れ 年5回実施</p> <p>■ウッドデッキの安全確認</p> <p>・経年劣化による庭園外周部分のぐらつき発生への応急対応、小さな窪みのパテ埋め等、安全対策を行いました。</p> <p>キ 防災等</p> <p>■QSY防火防災管理協議会に参加・情報共有</p> <p>□防災管理自主点検 年2回</p> <p>□防災設備点検 年1回</p> <p>□消防訓練・防災訓練 年2回</p> <p>ク 緊急時の対応</p> <p>■適切に対応しました。</p> <p>ケ 有資格者の配置</p> <p>■電気主任技術者：1名配置</p> <p>*QSY管理組合の電気主任</p>
--	--	---

<p>●ボイラー技師</p> <p>●無線従事者</p> <p>●甲種防火管理者及び防災管理者</p> <p>コ 条例で定める業務以外で施設を使用する場合</p> <p>●条例及び規則に基づき、利用申請について審査し、適正な手続きを行います。</p>	<p>■管理センターに技術者を設定（ボイラー含む）</p> <p>□無線従事者 2名配置</p> <p>□防火・防災管理者 職員1名配置</p> <p>コ 条例で定める業務以外で施設を使用する場合</p> <p>■事例が発生する場合、速やかに手続きを行います。</p>	<p>■管理センターに配置</p> <p>□無線従事者：2配置</p> <p>□防火・防災管理者：1名配置</p> <p>コ 条例で定める業務以外で施設を使用する場合</p> <p>■条例及び規則に基づいた適正な手続きを実施しました。</p>
---	--	---

8 その他の業務について

(1) 政策協働型指定管理を推進し、横浜市の専門文化施設としての最適な管理運営の実現

<p>[取組内容]</p> <p>ア 政策経営協議会</p> <p>●政策経営協議会を開催します。</p> <p>イ 計画策定及び業務報告</p> <p>●モニタリングを実施します。</p> <p>●政策経営協議会での協議に基づき、政策や社会情勢を反映した、効果的に年間業務計画を策定します。</p> <p>ウ 業務評価</p> <p>●PDCA サイクルを徹底し、各評価の結果を政策経営協議会等で検討し、今後の運営に反映させます。</p>	<p>[取組内容]</p> <p>ア 政策経営協議会</p> <p>■横浜市の文化政策に則った適正な運営を行います。</p> <p>イ 計画策定及び業務報告</p> <p>□原則月1回</p> <p>■モニタリング時の情報交換を密にし、次年度の計画につなげます。</p> <p>ウ 業務評価</p> <p>□自己評価・横浜市評価 年2回</p> <p>■指定管理者選定評価委員会による外部評価・業務視察・ヒアリングの実施</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>ア 政策経営協議会</p> <p>□年間2回開催しました。</p> <p>イ 計画策定及び業務報告</p> <p>□定期的にモニタリングを実施しました。</p> <p>■モニタリング時の情報交換を密にし、次年度の計画にも反映させました。</p> <p>ウ 業務評価</p> <p>■指定管理者選定評価委員会による外部評価、業務視察・ヒアリングにそれぞれ適切に対応しました。</p>
--	--	--

(2) 収支について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>ア 収入(収入向上及び外部資金導入の努力)</p> <p>●フェンドレイジング活動に取り組みます。</p> <p>イ 支出(適切な支出配分、コスト削減への努力)</p> <p>●サービス低下につながらないよう配慮した省エネルギー化やコスト削減を検討します。</p>	<p>ア 収入</p> <p>□助成金 17,000千円</p> <p>□企業協賛金 7,400千円</p> <p>※助成金・協賛金共に申請中の金額。金額が変更となった場合には、事業全体の収支構造の中で調整を行います。</p> <p>イ 支出</p> <p>■管理センターと連携し、快適な利用環境とエネルギー消費最小化の両立に努め、光熱費を抑制します。</p> <p>■廃棄物の発生量削減に努め、廃棄に要するコスト削減につなげます。</p>	<p>ア 収入</p> <p>□助成金3,575千円</p> <p>□企業協賛金 5,380千円</p> <p>■助成金収入の減額は、文化庁の「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」において、公演事業が採択されなかったことによります(人材養成・普及啓発は採択)。意欲的なプログラムで開催した20周年企画のオープニングとして開催したコンサートと海外招聘オーケストラ公演の反響が大きかった半面でチケット価格が購入意欲と乖離したことでチケット販売不振、減収の一因となったと考えられます。</p> <p>イ 支出</p> <p>■助成金等の外部資金について、申請金額に達しなかったため、事業内容を見直し、収支を調整することに努めました。</p>

9 組織について

(1) 組織について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>ア 明確な責任体制の構築</p> <p>●新たな組織図及びグループ毎の業務分担表作成</p> <p>●組織内意思決定</p> <p>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</p>	<p>ア 明確な責任体制の構築</p> <p>■グループ長会議を毎週開催してホール運営にかかわる方針を決定、議案を決裁します。企画運営会議を毎週開催して共有、円滑に執行します。</p> <p>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</p> <p>■各専門性に応じた適正な人員配置を行います。</p>	<p>ア 明確な責任体制の構築</p> <p>■グループ長会議、企画運営会議をそれぞれ毎週開催し、意思決定・情報共有を行いました。</p> <p>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</p> <p>■各専門性に応じた人員配置を実施し、専門性を発揮できる組織づくりに努めました。</p>

●事業、運営、施設維持管理等施設全体を管理運営するために必要な人材と人員を確保し、より高い専門性を発揮できる組織づくりに努めます。

■チケットセンタースタッフについて、受付スタッフとの共通勤務とします。

	人数	備考
館長	1名	非常勤
総支配人	1名	兼務/財団理事
総支配人補佐	1名	課長級
グループ長	2名	課長級 事業1 経営1
チームリーダー	4名	係長級 事業2 経営2
担当リーダー	3名	経営3
職員	7名	事業2 経営5
アルバイト	6名	事業1 経営5
受付スタッフ	35名	チケットセンタースタッフ兼務
レセプション	95名	

■事務室勤務体制はシフト制とし、主催事業やホール利用状況に応じて出勤職員及び人数を決定します。

A勤務(8:45-17:30)
最少3名

B勤務(10:00-18:45)
状況による

C勤務(13:15-22:00)
最少3名

	人数	備考
館長	1名	非常勤
総支配人	1名	兼務/財団理事
総支配人補佐	1名	課長級
グループ長	2名	課長級 事業1 経営1
チームリーダー	4名	係長級 事業2 経営2
担当リーダー	3名	経営3
職員	8名	事業4 経営4
アルバイト	5名	事業1 経営4
受付スタッフ	26名	チケットセンタースタッフ兼務
レセプション	95名	

(2) 人材育成

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<ul style="list-style-type: none"> ●施設における組織力の向上のため、人材育成に取り組めます。 ●MBOによるOJTを積極的に実施し、人材育成のツールとして積極的に活用します。 ●ホール独自の研修として、レセプション研修、職員への個人情報研修等を実施します。 ●事務局研修への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ■MBOの目標設定、中間・期末評価において、各自の業務の進行確認を推進し、評価のフィードバックを適切に行います。 ■レセプション研修：6（1）参照・新規配属職員への個人情報保護研修（年1回実施） ■事務局研修に積極的に参加できる体制をつくりま 	<ul style="list-style-type: none"> ■OJT及びMBOによる中間・期末の面談を計画的に実施しました。 ■レセプション研修：6（1）参照 ■新規配属職員を対象に、ホール内の情報管理状況を踏まえた個人情報保護研修を実施しました。 ■事務局で開催した研修に、対象職員全員が参加しました。

10 留意事項

(1) 保険および損害賠償の取り扱い

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<ul style="list-style-type: none"> ●施設賠償責任者保険、動産総合保険、レジャーサービス費用保険 	<ul style="list-style-type: none"> ■各種保険に加入し、保険対応が必要な案件があった場合は、速やかに対応します。 	<ul style="list-style-type: none"> ■定められた内容で各種保険に加入し、迅速かつ適切に対応しました。

(2) 法令の遵守と個人情報保護

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<ul style="list-style-type: none"> ●公の施設の管理者として法令を遵守し、適正な個人情報の取扱いを推進します。 ●「マイナンバー制度」導入に伴い、事務取扱い手順を徹底し事故防止に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ■個人情報取扱いマニュアルの周知徹底 ■マイナンバー制度事務取扱い手順の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ■個人情報取扱いマニュアルを配布し、周知徹底しました。また、新配属者に対する個人情報取扱いに関する研修を実施しました。 ■マイナンバー制度事務取扱い手順の講習会を行い、手順を徹底しました。

(3) 情報公開

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<ul style="list-style-type: none"> ●公の施設の管理者として、説明責任を果たす観点から、情報公開に対し 	<ul style="list-style-type: none"> ■横浜市、財団事務局との連携をはかり、情報公開を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ■横浜市、財団事務局との連携により、情報公開の体制は整っていますが、30年度の情報公開請求はありませんでした。

積極的に取り組みます。		
-------------	--	--

(4) 市および関係機関等との連絡調整

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>●横浜市や関連機関との連絡を密にし、情報を共有します。</p>	<p>■政策経営協議会や関係機関との会議はもちろん、日頃の連携をはかり、報告等速やかに行います。</p>	<p>■日頃から横浜市との連携をはかり、報告事項が発生した際は、速やかに対応しました。</p>

平成30年度 「横浜みなとみらいホール」 収支予算書及び報告書

収入の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	486,521,000		486,521,000	486,521,000	0	横浜市より
市受託料収入	19,346,000		19,346,000	19,372,086	△ 26,086	心の教育ふれあいコンサート
利用料金収入	210,000,000		210,000,000	205,617,442	4,382,558	休館日の増に加え、予想した利用数を確保できなかったことによる
自主事業収入	247,720,000		247,720,000	229,897,930	17,822,070	
自主事業収入	187,720,000		187,720,000	169,897,930	17,822,070	チケット収入の減
自主事業収入(財団内部資)	30,000,000		30,000,000	30,000,000	0	財団繰越金からの繰入金収入
市負担金収入(アクション)	30,000,000		30,000,000	30,000,000	0	
雑入	34,132,000	0	34,132,000	17,978,736	16,153,264	
印刷代	40,000		40,000	55,530	△ 15,530	
自動販売機手数料	860,000		860,000	732,942	127,058	
協賛金・助成金・寄付金	24,400,000		24,400,000	8,955,075	15,444,925	
その他(ゴミ処理代など)	8,832,000		8,832,000	8,235,189	596,811	
収入合計	997,719,000	0	997,719,000	959,387,194	38,331,806	
支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	253,697,000	0	253,697,000	247,788,563	5,908,437	
給与・賃金	207,216,000		207,216,000	205,275,732	1,940,268	
社会保険料	23,223,000		23,223,000	22,938,981	284,019	
通勤手当	15,415,000		15,415,000	13,158,722	2,256,278	
健康診断費	247,000		247,000	137,725	109,275	
勤労者福祉共済掛金	108,000		108,000	107,500	500	
退職給付引当金繰入額	7,488,000		7,488,000	6,169,903	1,318,097	
事務費	51,056,000	0	51,056,000	45,871,051	5,184,949	
旅費	1,020,000		1,020,000	786,772	233,228	
消耗品費	7,650,000		7,650,000	4,724,682	2,925,318	
会議賄い費	130,000		130,000	27,745	102,255	
印刷製本費	260,000		260,000	927,288	△ 667,288	
通信費	1,309,000		1,309,000	1,351,244	△ 42,244	
使用料及び賃借料	10,730,000	0	10,730,000	10,610,138	119,862	
横浜市への支払分	245,000		245,000	219,178	25,822	
その他	10,485,000		10,485,000	10,390,960	94,040	
備品購入費	2,900,000		2,900,000	2,356,918	543,082	予約システムサーバー更新等
仕入	2,970,000		2,970,000	2,455,530	514,470	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	220,000		220,000	150,050	69,950	
委託費	19,540,000		19,540,000	19,399,494	140,506	椅子保守、建築物点検、その他委託業務
職員等研修費	0		0	22,500	△ 22,500	
振込手数料	480,000		480,000	506,520	△ 26,520	
リース料	1,033,000		1,033,000	1,141,002	△ 108,002	
手数料	2,406,000		2,406,000	1,122,196	1,283,804	
地域協力費	408,000		408,000	288,972	119,028	
事業費	293,042,000	0	293,042,000	280,082,388	12,959,612	事業収入減を受けた経費見直しによる
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費			0	22,193,172	△ 22,193,172	心の教育ふれあいコンサート
自主事業費	293,042,000		293,042,000	257,889,216	35,152,784	
管理費	322,452,000	0	322,452,000	322,712,865	△ 260,865	
光熱水費	115,000,000	0	115,000,000	118,071,606	△ 3,071,606	単価上昇、猛暑の影響による
電気料金	33,000,000		33,000,000	34,330,078	△ 1,330,078	
冷温水料金	67,000,000		67,000,000	68,091,852	△ 1,091,852	
水道料金	15,000,000		15,000,000	15,649,676	△ 649,676	
修繕費	5,330,000		5,330,000	3,721,934	1,608,066	不急の案件の抑制による
機械警備費	350,000		350,000	324,000	26,000	
設備保全費	179,980,000	0	179,980,000	178,639,381	1,340,619	
電気設備保守	1,800,000		1,800,000	1,620,000	180,000	
建物管理費	100,281,000		100,281,000	99,101,232	1,179,768	QSY共通システム保守委託費減
その他委託費	72,706,000		72,706,000	72,821,945	△ 115,945	警備業務、舞台業務
その他保全費	5,193,000		5,193,000	5,096,204	96,796	楽器保守
共益費	21,792,000		21,792,000	21,955,944	△ 163,944	QSY負担金、MM21負担金
公租公課	18,912,000	0	18,912,000	16,840,916	2,071,084	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	18,671,000		18,671,000	16,716,900	1,954,100	
印紙税	200,000		200,000	103,800	96,200	
その他(電波使用料など)	41,000		41,000	20,216	20,784	電波使用料
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	58,560,000	0	58,560,000	58,500,000	60,000	
本部分	58,560,000		58,560,000	58,500,000	60,000	
当該施設分	0		0	0	0	
支出合計	997,719,000	0	997,719,000	971,795,783	25,923,217	
差引	0	0	0	△ 12,408,589	12,408,589	

■平成30年度 横浜みなとみらいホール 事業一覧

No.	開催日 期間	主催・共催・ 協力等	事業名	会場	事業内容	参加者 入場者(人)	実施回数
1	4/15-17	共催	第10回 国際シニア合唱祭 ゴールデンウェーブ in 横浜	大ホール	全国からシニア合唱団を公募し、横浜での演奏とボランティアによる“もてなし”、相互交流、シティセールスを目的とした合唱祭。主催のNPO法人に協力。	4,201	3
2	5/5	主催	[横浜芸術アクション事業] 横浜銀行Presents子ども未来ミュージック・プログラム 子どもの日コンサート2018	大ホール	こどもの日にオーケストラ鑑賞公演を開催し次世代育成をはかる事業。池辺晋一郎作曲「さか・さかさ・かさ」では、こども達が、オーケストラを伴奏に持参した楽器を演奏。	3,555	2
3	①5/6、5/20 ②6/17	主催	[横浜芸術アクション事業]「金の卵を探しています。」 第38回ハマのJACK 演奏会「金の卵見つけました」 ①「金の卵を探しています。」(オーディション) ②「金の卵見つけました」(発表)	小ホール	ヴァイオリニストを目指す小学生～大学生を全国から募りオーディションを実施。選ばれた演奏家は小編成のプロ・オーケストラをバックに協奏曲を演奏。未来の優れた演奏家を見出し育成する事業。	455	3
4	5/26	主催	横浜みなとみらいホール開館20周年 井上道義指揮 パーンスタイン生誕100周年記念演奏会	大ホール	ホール開館20周年を機に生誕100周年を迎えるパーンスタインの作品を特集する公演。井上道義指揮神奈川フィルハーモニー管弦楽団と若手を中心とするソリストが共演。	1,228	1
5	6/9	主催	横浜みなとみらいホール開館20周年 GRAND ORGAN GALA バイブオルガン Lucy ガラ・コンサート	大ホール	開館以来、多くの聴衆を魅了してきたバイブオルガンLUCYの20歳を、市民と一緒に祝いするガラ・コンサート。20年を振り返り、オルガンの名曲や、お祝いに駆け付けたアーティストとの共演も楽しめる公演。	1,283	1
6	6/12	主催	横浜みなとみらいホール開館20周年 ディオティマ弦楽四重奏団 バルトーク弦楽四重奏曲 全曲演奏会	小ホール	バルトーク作曲の弦楽四重奏曲全曲を演奏する公演。名曲に新たな魅力を加味して発信。	174	1
7	①6/19 ②7/10	主催	障がい児童のための音楽体験事業 盲特別支援学校オルガン体験ワークショップ ①中学部 ②小学部	大ホール	横浜市内の盲特別支援学校の生徒をホールに招き、オルガンを用いて音楽鑑賞したり、音楽に合わせて体を動かしたり、実際に楽器に触ってみるなどさまざまな体験を提供する事業。	25	2
8	①6/27 ②6/28	主催	横浜みなとみらいホール開館20周年 ヤクフ・フルシャ指揮 バンベルク交響楽団 ①弦楽アンサンブルによるコンサート ②本公演	大ホール	チェコに縁ある名門オーケストラによる望郷プログラム。チェコの若手フルシャの指揮でドヴォルザークの名交響曲を2曲演奏する。平日昼の客層に安価に海外オーケストラの公演を提供。	2,072 ①弦楽アンサンブル 562 ②本公演 1,510	2
9	①7/5 ②7/6 ③7/10 ④7/15	共催	MMCミュージック・マスターズ・コース・ジャパン ヨコハマ2018 ①ガラ・コンサート 講師による室内楽コンサート ②ロビーコンサート ③室内楽コンサート 受講生によるコンサート ④オーケストラ・コンサート	大ホール 小ホール ほか	世界で活躍する一流音楽家が講師となり、世界各国から選ばれた若手演奏家たちが集い、音楽の技術を高める国際音楽セミナーの会場として施設を提供し、若手演奏家育成を支援。	1,379	4
10	7/7 関連: 9/15、11/3、1/26	主催	[横浜芸術アクション事業] 発達障がい支援ワークショップIN横浜 音と光の動物園 【関連企画】音と光の動物園アフタープログラム	リハーサル室	発達障がいを持つこどもを対象とする事業。ペーパークラフトで各自が作成した動物をPCで取り組みスクリーンに投影して動かし、音楽演奏とともに楽しむことを中心としたプログラム。	58 ①本体企画 33 ②関連企画 25	4
11	8/9	主催	Lucy's Music Beer Hall 夕涼みオルガンコンサート	大ホール、ホワイエ	夏らしいプログラムのオルガン演奏と、ピアホールに見立てたホワイエでの冷たいビールと楽しいライブ演奏。みなとみらいの街の灯り瞬く夜景を見ながら、クラシック音楽だけじゃない横浜みなとみらいホールをお楽しみいただけた。	250	1
12	8/11	主催	[横浜芸術アクション事業] おやこオペラ教室2018 ～オペラ「不思議の国のアリス」～	大ホール	こどもを対象にオペラの楽しさやオペラ歌手の歌の迫力や魅力を体験する機会を提供する事業。簡単な掛け声や歌などで、演奏に参加できるコーナーも設ける。ステージ上に客席を設けて実施。	478	2
13	8/10	主催	横浜銀行Presents 子ども未来ミュージック・プログラム 親子で行く！ホールわくわく探検隊	大ホール・施設内各所	こどもを対象に、日ごろは入れない施設の中を見学(探検)したり、バイブオルガンを実際に弾いてみる機会を提供する事業。	132	2
14	8/11	共催	ハマのJACK2018 おんがくファミリーランド ①「おおきなかぶ&100万回生きたねこ」 ②「野毛山動物園の謝肉祭」	小ホール		716	2
15	8/11	共催	ハマのJACK2018 おんがくベビーランド ①「0歳:赤ちゃんとクラシックを聴こう！」 ②「1歳:ヴァイオリンってなあに? 温かい響きを親子でともに」 ③「2歳:親子でヴァイオリンを聴こう！」	小ホール、レセプションルーム、6F事務室	N響メンバーを中心とした横浜在住の御学かにより構成されるNPO「ハマのJACK」との共催事業。夏休みのこどもを対象にさまざまな音楽体験を提供。	389	5
16	8/11	主催	第8回「金の卵」オーディション JACK賞受賞者コンサート“夢に向かって”	小ホール	ハマのJACKコンチェルトソリストオーディション「金の卵を探しています」でJACK賞を受賞したメンバーによるコンサート。	164	1
17	8/11～12	主催	横浜銀行Presents 子ども未来ミュージック・プログラム ♪バイブオルガンを弾いてみよう!	大ホール	こどもを対象に、バイブオルガンを実際に弾いてみる機会を提供。	73	1
18	8/12	共催	第39回 ハマのJACK演奏会 オペラコンサート モーツァルト「魔笛」 【関連事業】 ①オペラ「魔笛」の舞台を飾ろう♪大道具を作ろう！ワークショップ ②オペラ「魔笛」ワークショップ うたクラス ③オペラ「魔笛」ワークショップ おどりクラス	小ホール	N響メンバーを中心とした横浜在住の御学かにより構成されるNPO「ハマのJACK」との共催事業。夏休みのこどもを対象にさまざまな音楽体験を提供。今年度は新たにオペラワークショップを実施。	865	5
19	8/21-23	主催	Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 共催 ヤングアメリカンズ・ジャパンツアー 2018夏 in 横浜	大ホール	約300人のこどもたちがアメリカからやってきたパフォーマーによる3日間のワークショップに参加。最終日は大ホールで、パフォーマーたちとともにショーに出演。	1,308	2
20	8/30 関連: 8/18-19	主催	[横浜芸術アクション事業]Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 共催 音楽と舞踊の小品集 横浜美術館企画展「モネ それからの100年」によせて 【関連事業】 ①グラハム/キリアン ダンスワークショップ	大ホール	同時期に横浜美術館で開催する「モネ それからの100年」に着想を得て、横浜みなとみらいホールが、音楽家、振付家、舞踊家たちと創作に取り組んだコンサート。コンサートホールを会場とした舞踊の舞台の可能性を提示した。	1,447	3
21	9/5	主催	0歳からのオルガン・コンサート	大ホール	幼い頃から音楽に親しむ機会を提供するため、通常はホール内で音楽を聴く機会がない乳幼児に初めての演奏会を体験する機会を提供するコンサート。	2,261	2
22	9/7 ①9/7 ②9/10	主催	[横浜芸術アクション事業] Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018共催 ピアノ・サロン・コンサート 《ノスタルジー・パリ》 【関連事業】 ①横浜美術館企画展「モネ それからの100年」連携 横浜美術館で音楽会 ～モネとドビュッシー 二人の印象派に出会う～ ②大佛次郎記念館連携 文豪・大佛次郎の愛したパリと音楽 ～大萩康司(ギター)	大ホール 関連事業: ①横浜美術館レクチャーホール ②大佛次郎記念館	横浜美術館で開催される展覧会(モネ展)と連携。パリの芸術家たちの交感に満ち溢れた時代へのノスタルジーをコンサートで体験。シルク・ド・ソレイユの元クラウンをディレクターに起用した。	521	3

No.	開催日 期間	主催・共催・ 協力等	事業名	会場	事業内容	参加者 入場者(人)	実施回数
23	9/11～9/13 9/19～21 10/2～5	共催	[横浜芸術アクション事業] 心の教育ふれあいコンサート	大ホール	横浜市内の全小学校から10日間20公演で3万人以上が参加する神奈川フィルハーモニー管弦楽団の公演。音楽を通じた次世代育成事業。3階席の一部を一般客にも有料で解放。	34,397	20
24	9/27	主催	避難訓練コンサート	大ホール	「コンサート開演中に災害が発生」という想定で実施する避難訓練	183	1
25	9/28	主催	サー・サイモン・ラトル指揮 ロンドン交響楽団	大ホール	ロンドン響の指揮者に就任したばかりのラトル指揮による音楽界話題の海外オーケストラ公演。マーラーの交響曲第9番他を演奏。	1,517	1
26	10/4	主催	[横浜芸術アクション事業] フォーレ四重奏団 モーツァルトピアノ四重奏曲演奏会 【関連事業】10/3フォーレ四重奏団による 中高生のためのスペシャルコンサート	小ホール	世界最高峰のピアノ四重奏団によるモーツァルトのピアノ四重奏曲全曲演奏会。本番公演前日には、次世代育成のための中高生限定コンサートも開催。	337 ①本公演 262 ②関連企画 75	2
27	10/6	主催	硬派弦楽アンサンブル「石田組」	大ホール	神奈川フィルハーモニーのコンサートマスターとして、ソリストとして絶大な人気を有するヴァイオリニスト石田泰尚率いる、男だけの弦楽合奏団の公演。エルガー、ブリテン、ホルストといったイギリスの弦楽曲と、ロック・ナンバーの2本立てで、クラシックにとどまらない多彩なプログラムを、男性的な骨太なサウンドで贈る。	1,710	1
28	10/7	主催	横浜JAZZ PROMENADE 2018	大ホール	横浜の街をジャズで彩るイベントの1会場として実施。	1,589	1
29	10/12	主催	週末の読書は音楽と。 小説家 石田衣良 Salon B to M	レセプションルーム	音楽にもオーディオにも造詣が深い直木賞作家の石田衣良による、最高水準のオーディオを設置した 音楽鑑賞講座。	58	1
30	11/2	主催	エフゲニー・キーン ピアノ・リサイタル	大ホール	かつて神童とうたわれたピアニスト、キーンも40歳台なかばを過ぎ、その演奏はますます磨きがかかり高い評価を受けている。キーンの今を名曲で聴くコンサート。	1,740	1
31	11/17 ①11/16 ②11/17	主催	第37回横浜市招待国際ピアノ演奏会 【関連事業】 ①ピアニストたちと話してみよう！ きてみよう！ ②特別レクチャー	小ホール	世界中から将来を嘱望されるピアニストを発掘し横浜から広く紹介するコンサート。小ホールのリサイタル公演と、関連企画として演奏する4名のピアニストとピアノに興味のある子どもたちの交流会と、ピアノを演奏する方に向けた特別レクチャーも開催。	507	3
32	11/20	主催	アンドレア・パッチェーニ指揮 東京フィルハーモニー交響楽団 魅惑のオペラ・アリア・コンサート	大ホール	ヴェルディやプッチェーニなどのオペラアリアを特集するホールオリジナルのガラ・コンサート。テノールのテラノーヴァ、ソプラノのレーヴァ、メゾソプラノの清水華澄、バリトンの上江隼人とともに、オペラアリアの醍醐味を聴く公演。	1,256	1
33	11/25	主催	わくわくプラス！ inみなとみらい 【関連事業】横浜みなとみらいホール吹奏楽同好会 ①音楽講座、②吹奏楽わくわくサロン	大ホール	若手から中高年まで公募で参加者を募り、プロ吹奏楽団とともに一定の練習期間を経て公演を行うコンサート。翌年の音祭りの「市民ファンファーレ隊」につながるコンサート。	697	3
34	①11/28 ②1/23 ③2/27 ④3/20	主催	パイプオルガンを弾いてみよう！	大ホール	小学4年生～中学生を対象として、パイプオルガンの構造等を学べるレクチャーを受け、オルガニストの指導によるパイプオルガンの演奏体験ができる企画。	30	4
35	12/8	主催	パーヴォ・ヤルヴィ指揮 ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団	大ホール	名作交響曲の演奏スタイルに新風を吹き込み続けるパーヴォ・ヤルヴィ指揮ドイツカンマーフィルハーモニー管弦楽団。次に取り組む作曲家はシューベルト。開館20周年のために用意されたオリジナルプログラムにより、日本で初めてパーヴォによるシューベルト像を発信した公演。	1,315	1
36	12/20	主催	クリスマス・パイプオルガンコンサート 富田一樹	大ホール	クリスマス期間に合わせて実施するパイプオルガンコンサート。クリスマス縁の作品を演奏。	1,795	1
37	12/26	共催	[横浜芸術アクション事業] 聴覚障がい支援ワークショップ からだできくオペラ	リハーサル室	聴覚障がいのある小学生を対象に、ドイツの作曲家ワーグナーのオペラ「ジークフリート」の一場面をつくる、デジタルアートを活用したワークショップ。	22	1
38	12/31	主催	ジルヴェスターコンサート2018-2019	大ホール	池辺晋一郎館長のプロデュースによる大晦日のカウントダウン公演。名手を集めて特別に編成されるオーケストラと、話題のソリストが出演するガラ・コンサート。横浜のカウントダウンを華やかに彩り賑わいつくりをはかる公演。	1,901	1
39	1/3	共催	横浜みなとみらいホール2019オープニング・コンサート ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ウィンナワルツ・ニューイヤー・コンサート2019	大ホール	新春を彩る華やかなコンサート	1,893	1
40	1/19	主催	トゥガン・ソヒエフ指揮 NHK交響楽団2019横浜定期演奏会	大ホール	NHK交響楽団による横浜定期演奏会。	1,349	1
41	①1/28、2/13、2/25 ②1/29、2/5、2/19 ③2/14	共催	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム ①港北小学校、②日下小学校、③二ツ橋高等特別支援学校	市内学校	主に小学校を対象とし、音楽プログラムの提供を通してこどもの創造力育成をはかる事業。	272	3
42	2/15-17	共催	第39回ヨコハマ・コーラルフェスト	大・小ホール	横浜市内の合唱団が市民ボランティアの運営により集結し合同演奏会を開催。	3,578	3
43	2/19	主催	アリーナ・イブラギモヴァ&セドリック・ティベルギアン ブラームス ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会	小ホール	注目の俊英ヴァイオリニストのイブラギモヴァと、かつて横浜市招待国際ピアノ演奏会にも出演した名手ティベルギアンが共演するコンサート。	381	1
44	3/2	主催	[横浜芸術アクション事業] だれでもピアニスト だれでもアーティスト	小ホール	指1本で本格的な演奏を体験できるピアノ等、障がいの有無や、楽器の演奏経験にかかわらず演奏できる楽器を使った企画を開催。	334	1
45	3/23 ①3/8	主催	[横浜芸術アクション事業] Just Composed 2019 in Yokohama ~現代作曲家シリーズ~ サクソフォンの多様性 【関連事業】①関連レクチャー「白石美雪によるJust Composed 2019の楽しみ方」	小ホール	新進作曲家に新曲創造の機会を提供するとともに、時代を表現する新しい作品を横浜から発信することを目指すシリーズ公演。池辺晋一郎館長、白石美雪企画委員等から構成される選定委員が委嘱作曲家を選定。	435	2
46	3/9、3/10	主催	デーモン閣下の邦楽維新Collaboration 「妖気月下の陰陽師～夢枕獺を詠(よ)む～」	小ホール	国内外で多彩な活動を行い注目を集める尺八の三橋貴風とロックミュージシャン・アーティストのデーモン閣下による朗読と邦楽・ロックのコラボレーション公演。横浜から新たな価値を発信する公演。	827	2

No.	開催日 期間	主催・共催・ 協力等	事業名	会場	事業内容	参加者 入場者(人)	実施回数
47	①4/26 ②5/30 ③8/9 ④10/10 ⑤11/28 ⑥1/23 ⑦2/27 ⑧3/20	主催	オルガン1ドルコンサート ①第215回&夜も1ドルコンサート! 松原晴美 ②第216回 澤菜摘【インターンシップ第16期修了 記念演奏会】 ③第217回【横浜銀行Presents こども未来ミュー ジック・プログラム】小清水桃子(一日2回公演) ④第218回&夜も1ドルコンサート! バリント・カロ シ ⑤第219回 原田靖子 ⑥第220回 志賀菜穂美 ⑦第221回 エリック・スーター ⑧第222回 川越聡子	大ホール	平日の昼間に低料金の公演を開催し、クラシック音楽鑑賞層拡大を はかる事業。約40分間のオルガン演奏を100円で提供。	13,744	10
48	①8/8 ②11/13 ③12/7 ④1/25 ⑤2/20 ⑥3/18	主催	みなとみらいクラシック・マチネ ①大山大輔(バリトン)、野々村彩乃(ソプラノ)、中 桐望(ピアノ) ②白井圭(ヴァイオリン)、門脇大樹(チェロ)、津田 裕也(ピアノ) ③上野由恵(フルート)、曾根麻矢子(チェンバロ) ④長原幸太(ヴァイオリン)、福川伸陽(ホルン)、三 浦友理枝(ピアノ) ⑤宮田大(チェロ)、ジュリアン・ジェルネ(ピアノ) ⑥セドリック・ティベルギアン(ピアノ)	大ホール 小ホール	室内楽を低料金で提供する演奏会。1日2回公演を開催し2回間に眺 めのインターバルを設定。近隣の見どころもあわせて紹介する観光 提案型事業。	5,808	12
49	①5/17 ②6/24 ③9/23 ④10/18 ⑤11/4 ⑥11/23 ⑦1/14	主催	試聴ラウンジ〜旅する音楽〜 ①旅する音楽 I ~Trip to ニューヨーク 三松優子 ②旅する音楽 I ~Trip to サントペテルブルク 瀧 本哲彦 ③旅する音楽 I ~Trip to モスクワ 西原稔 ④旅する音楽 I ~Trip to ミラノ 池辺晋一郎 ⑤旅する音楽 I ~Trip to ミュンヘン 大橋晃一 ⑥旅する音楽 I ~Trip to パリ 阿部未来 ⑦旅する音楽 I ~Trip to ヘルシンキ 岩淵泰助 中島寛人	レセプションルーム	音楽鑑賞者層の拡大を主旨として実施。各回ごとにジャンル等テー マを決め、専門家による解説とともに名曲を最高の音響機器で楽し む企画。	285	7
50	通年	主催	ホールオルガニストインターンシッププログラム	大ホール他	オルガンの演奏からメンテナンスまで、ホール付のオルガニストとして 必要なスキルを1年間かけて研修するプログラム。	1	1
51	①8/12、10/7、10/21、 12/19、3/21、3/24 ②通年 ③9/15-16	主催	みなとみらい Super Big Band ①コンサート ②バンド運営 ③ジュニア・ジャズ・サミット in 金沢	小ホール・クイーンズスクエア 他	公募中高生によるビッグバンドをホールで編成。熱帯ジャズ楽団をは じめとするプロ・ミュージシャンの指導で音楽の楽しさを学ぶ。年に数 回、小ホールや近隣商業施設などでライブを実施。	3,562	7
52	①5/25 ②10/26	協力等	みなとみらいかもめSCHOOL ①JAZZ Bar @ 横浜みなとみらいホール ②JAZZ Bar @ 横浜みなとみらいホール	レセプションルーム	会場をみなとみらいの灯り瞬く夜景を見渡すラウンジのJAZZ Barに 見立て、グラスを傾けながら、マスター役のトークと、最上級オーディ オ機材による選りすぐりのLP・CD音源をお楽しみいただく企画。	93	2
53	12/21、12/26	協力等	近隣アウトリーチ クイーンモールミュージシャン	クイーンズスクエア他	地域のイベント広場などでアウトリーチコンサートを開催。音楽をより 身近に感じていただくとともに、街の賑わいづくりにも貢献。	1,000	8

協力公演

No.	開催日 期間	主催・共催・ 協力等	事業名	会場	事業内容	実施回数
1	通年	協力	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会等 ①みなとみらいシリーズ 第338回～第347回 ②みなとみらい小ホール特別シリーズ 第1回～第4 回 ③ヨコハマ・ポップス・オーケストラ2018 現代におけ るオーケストラの魅力と創造の旅路 ④第13回フレッシュコンサート ～ 新進気鋭の若き 演奏家による華やかな競演 ～	大・小ホール	地元横浜のプロオーケストラの定期演奏会。年3回程度、公演前日 のリハーサルに大ホールを提供し、リハーサル公開などオーケス トラ・ホール双方の認知度・集客アップなど、相互協力を実施。	18
2	通年	協力	日本フィルハーモニー交響楽団 横浜定期演奏会等 ①横浜定期演奏会 第336回～第345回 ②ヨコハマ・ワールド in YOKOHAMA ③第44回日本フィル夏休みコンサート2018 ③第九特別演奏会2018	大ホール	20年以上横浜での演奏会を継続しているオーケストラの演奏活動に 協力。	16
3	通年	協力	読売日本交響楽団 みなとみらいホリデー名曲シリー ズ ①第103回～第110回	大ホール	日本を代表するオーケストラの横浜での演奏会に協力。	8
4	通年	協力	新日本フィルハーモニー交響楽団 横浜みなとみらい 特別演奏会 特別演奏会サファイアく横浜みなとみらいシリーズ >	大ホール	日本を代表するオーケストラの横浜での演奏会に協力。 2016年度より新規に定期的に演奏会を開催。	3
5	通年	協力	鑑賞公演支援 みなとみらいアフタヌーンコンサート ほか	大・小ホール	鑑賞型公演の開催を誘致し、市民の多様なニーズに応える。地方 オーケストラ、地元音楽事業者、大手音楽事務所等の主催による公 演に協力。	54
6	通年	協力	若手演奏家育成＝各種コンクール支援 かながわ音楽コンクール ほか	小ホール	地元新聞社主催の「かながわ音楽コンクール」をはじめ、各楽器メー カーや指導者協会等の主催によるものなど、若手演奏家の登竜門で あるコンクールに協力し、若手演奏家の発掘・支援につなげる。	15
7	①11/29-12/5 ②1/14	協力	クラシック・ヨコハマ2018 ①全日本学生音楽コンクール ②「生きる」	大ホール 小ホール	横浜市が支援する国内随一の学生音楽コンクールおよび入賞者を 起用する大ホールでの演奏会。 主催：クラシック・ヨコハマ推進委員会、毎日新聞社、横浜市	10
8	11/10、11	協力	第20回 全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜	大ホール	全国の都道府県から選抜された高校吹奏楽部、47団体が2日間にわ たって演奏・パフォーマンスを競うコンクール。市民活動支援だけだ なく、シティセールスにも寄与。	2
9	3/25-29	協力	ヤマハ・リトルミュージシャンコンサート	大ホール	楽器メーカーの主催による発表コンサート	5